🩺 新型コロナワクチンが変更になります！

当院での採用製品

本年度、当院では新型コロナワクチンとして
ヌバキソビッド（武田薬品工業製／ノババックス社技術）を採用いたします。

昨年度までは、ファイザー社のコミナティを接種しておりましたが、
今年度は下記の理由によりヌバキソビッドを使用いたします。

💡 ヌバキソビッドを採用した理由

- **mRNA** ワクチンと同程度の免疫効果が確認されている。予防が期待できる抗体価はより長期間（**1** 年間）たもたれるという報告もあります
- 副反応が少ない傾向がある（発熱や倦怠感が出にくいと報告されています）

🌿 これまでの接種で副反応がつらかった方は特におすすめします

🧬 コミナティとの違いについて

コミナティ（ファイザー社）は「**mRNA** ワクチン」です。
接種された方の体内で、ウイルスの一部（スパイクタンパク質）を一時的に作り、それに対して免疫が誘導されます。

高い効果が得られる一方で、発熱や倦怠感などの全身性の副反応が比較的多い傾向にあります。

ヌバキソビッド（武田薬品）は「組換えタンパクワクチン」です。
あらかじめ人工的に作られたスパイクタンパク質を体に入れて免疫を誘導します。
ウイルスそのものは含まれておらず、**mRNA** を使わない「従来型」のワクチンです。
また、「**Matrix-M™**」という新しいタイプの免疫増強物質が使われています。

🔎 副反応の比較（おおまかな傾向）

mRNA ワクチン（ファイザー・モデルナ） ＞ ヌバキソビッド ＞ 不活化ワクチン（インフルエンザなど）

副反応の程度には個人差がありますが、**mRNA** ワクチンに比べるとヌバキソビッドでは発熱・倦怠感が少ない傾向があります。

💉 接種日程・同時接種について

本年度も、昨年同様にインフルエンザワクチン接種枠でコロナワクチンの接種も行います。

コロナワクチンのみ、インフルエンザワクチンのみ、または同時接種のいずれも可能です。